

特別展

江戸のモダニズム

古武雄

KODAKEO

緑褐彩繪文大平鉢 (肥前 武雄) 個人蔵

2013年
10月5日(土)→11月24日(日)

主催/佐賀県立九州陶磁文化館

緑褐釉繪目文大平鉢 (肥前 武雄) 個人蔵

●開館時間/午前9時～午後5時 月曜休館 (祝日の10月14日、振替休日の11月4日は開館)

●観覧料/無料

◆展示解説 10月5日(土)より毎週土曜日の午後2時から学芸員が見どころを解説するギャラリートークを行います。

◆関連催事 10月5日(土) 古武雄茶会

10月20日(日) 武雄の荒踊あらおどり(国重要無形民俗文化財) 出演:高瀬荒踊保存会

11月3日(日) ジャズin九陶ナイト～ジャズとやきものと佐賀ん酒～

11月17日(日) 古伊万里とチェンバロの出会い～悠久のバロックの響き～

このほか、武雄の物産販売など、期間中にいろいろなイベントを計画しています。

詳しくはチラシ、ホームページ等でお知らせします。

写真提供/九州国立博物館 (撮影:山崎信一)



特別展

江戸のモダニズム

古武雄

KODAKEO

江戸時代、肥前・武雄地域で創出されたかつてない様式美のやきもの。躍動感あふれるデザインや大胆な色づかいで飾られ、「やきもの王国」九州の中にあってもひととき个性化的に輝く陶器は、近年、「古武雄」の名で知られるようになりました。

豪快な屏風絵のように力強く大胆な筆使い、コントラストが効果的でリズムカルな連続文様、即興的に掛け流した色鮮やかな釉など、多彩な表現は、まるでいろいろな作風の絵画のよう。現代アートにも通じるような斬新な表現は「江戸のモダニズム」と称されるなど、その芸術性が高く評価されつつあります。

武雄 TAKEO が生んだ独創的で華やかなやきもの「古武雄 KODAKEO」の美。今回の展覧会では、選りすぐりの逸品を公開し、古伊万里など同時代のやきものとの比較も交えて「古武雄」の魅力をあますところなくご紹介します。

◆展示解説 10月5日(土)より毎週土曜日の午後2時から学芸員が見どころを解説するギャラリートークを行います。

◆関連催事 10月5日(土) 古武雄茶会

10月20日(日) 武雄の荒踊(国重要無形民俗文化財) 出演：高瀬荒踊保存会

11月3日(日) ジャズin九陶ナイト～ジャズとやきものと佐賀ん酒～

11月17日(日) 古伊万里とチェンバロの出会い～悠久のバロックの響き～

このほか、武雄の物産販売など、期間中にいろいろなイベントを計画しています。

詳しくはチラシ、ホームページ等でお知らせします。



てつえりょくさい
鉄絵緑彩
緑と褐色の絵付け文様

鉄絵緑彩松竹梅文大壺
江戸時代 17世紀後半(肥前 武雄) 個人蔵



たんしよくゆうさい りょくかつゆう さい
単色釉・彩と緑褐釉・彩
緑と褐色の釉が織り成す文様

緑釉牡丹唐草文瓶
江戸時代 17世紀中頃(肥前 武雄 小田志) 個人蔵



ぞうがん
象嵌
埋め込まれた白土の文様

象嵌鶴文水指
江戸時代 17世紀中頃～後半(肥前 武雄) 個人蔵



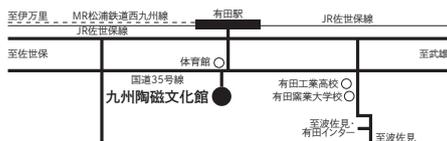
はけめう はけめ かくでい
刷毛目・打ち刷毛目・白泥
刷毛や筆を用いた白化粧の文様

打ち刷毛目花文大平鉢
江戸時代 17世紀後半～18世紀前半(肥前 武雄) 個人蔵

■交通アクセス

JR佐世保線有田駅、MR(松浦鉄道)西九州線有田駅下車 徒歩約15分
(正面の小高い丘の上です。)

西九州自動車道 波佐見・有田インターから車で約10分



佐賀県立九州陶磁文化館

佐賀県西松浦郡有田町杓乙3100-1 〒844-8585 TEL.0955-43-3681 FAX.0955-43-3324

URL http://www.pref.saga.lg.jp/web/at-contents/kanko_bunka/k_shisetsu/kyuto/

E-mail kyuto@pref.saga.lg.jp